

合格証明書
QC PASS



GODOX WeChat 公式アカウント

深圳市神牛摄影器材有限公司

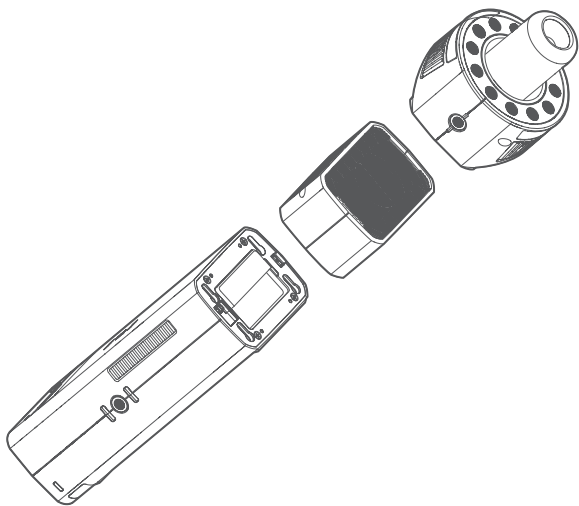
所在地：深セン市宝安区福海街道塘尾社区耀川工業区工場 2 棟 電話：0755-29609320(8062)
FAX:0755-25723423 メールアドレス :godox@godox.com

www.godox.com

Made in China | 705-AD20P2-02



Godox



AD200Pro II

ポケットフラッシュライト

取扱い説明書

安全上のご注意

重要な安全上のご注意

本製品は専門的な撮影装置であり、専門者によって操作する必要があります。使用する際に遵守すべき基本安全対策: 使用前に製品の運送保護材と梱包材をすべて除去してください。

1. 製品を使用する前に、取扱説明書をよく読んで完全に理解し、説明書の安全提示に厳密に従って操作してください。そうしないと、死亡、重大な傷害、製品の損傷、その他の財産損失を招く恐れがあります。
2. フラッシュライト動作時に高電圧が発生し、電源を切ったとしても、設備内部のコンデンサにはしばらく電気が残留します。
3. これはプロの照明器具であり、子供の使用は禁止されています。子供が近くにいる場合、親または保護者は、子供が照明器具にぶつかったり、使用したりすることによる人的傷害を避けるために、注意深く監視する必要があります。
4. この照明器具は通常の照明器具ではなく、一般照明には使用できません。目に損傷を受けている方や目が敏感な方は、この照明器具を使用しないでください。
5. 使用するときにはフラッシュランプなどの高温部に触れないでください。火傷の原因となります。
6. いかなる場合でも、フラッシュライトを直接人の目（特に赤ちゃんの目）に向けてはなりません。短時間で視力障害を引き起こす可能性があります。目に不快感があったら、直ちに照明器具を消し、使用を中止し、直ちに診察を受けてください。
7. フラッシュランプが破損した場合は、事故を避けるために直ちに使用を中止し、メーカー、サービス代理店、または有資格の保守担当者に連絡し、交換してください。
8. 破損した機器や機器の付属品を使用しないでください。また、専門の保守担当者が点検と修理を行い、機器が正常であることを確認してから使用してください。
9. ランプ、保護ガラス又はヒューズを交換する前に、電源を切るか、電池を取り外し（電池が入っている場合）、ランプと電源が完全に切断されていることを確認してください。ランプ交換前に 10 分間冷却させ、操作時に絶縁 / 又は断熱手袋を着用してください。
10. プラグを抜き差しする時は電源を切り、プラグを挿入する時は必ず完全に嵌め込んでいることを確認してください。
11. 使用中に落下、圧迫、または強い衝撃により製品のケースが破損した場合は、内部の電子部品との接触による感電と傷害を避けるため、使用を中止してください。
12. 一部の製品は電源ケーブルが長いので、熱源に接触したり、人につまずいたりしないように合理的に配置してください。オリジナル電源ケーブルを使用してください。オリジナル電源ケーブルの使用による破損は保証の対象外です。
13. 清掃と修理を行う前に、必ずコンセントから機器のプラグを抜いてください。電源ケーブルを引っ張って無理に引き抜かないでください、引き抜くときは、プラグの端部を両手でつかんでください。
14. この機器は防水機能を備えていません。水や他の液体の浸入を避けてください。換気が

良い乾燥場所に設置してください。雨天、高湿、ほこりの多い又は高温環境では使用しないでください。危険事故を防ぐため、設備の上に物を置いたり、液体を内部に流させたりしないでください。

15. 許可を得ることなく、この製品を勝手に分解しないでください。故障した場合は、当社または認定保守員に点検と修理を依頼してください。
16. 機器を保管する前に、完全に冷却されていることを確認し、電源ケーブルを抜いてから収納バッグ又は換気の良い場所に置いてください。
17. アルコール、ガソリンなど、可燃性や揮発性溶媒やメタン、エタンなどのガスの近くに置かないでください。
18. 爆発の危険がある環境での使用や保管は禁止されます。
19. 設備の放熱口は絶対に覆わないでください!
20. 当社が承認されていない部品を使用しないでください。火災、感電、人身傷害の原因になります。
21. 機器を清掃するときは、乾燥した柔らかい布でやさしく拭いてください。湿った布を使用してはいけません。そうしないと機器が破損する可能性があります。
22. 一部の製品には保護カバーを装備しています。使用する際には取り外してください。
23. 本取扱い説明書は、厳格な試験に基づいて作成され、設計及び仕様は、予告なく変更する場合があります。弊社の公式サイトにログインし、最新の電子版の使用説明、製品の最新情報をご覧ください。
24. 一部の製品にはリチウムイオン電池が内蔵しており、専用充電器を使用して充電し、正確な操作説明に従って、所定の電圧と温度範囲内で使用しなければなりません。
25. 一部の製品はリチウム電池電源を使用します。リチウムイオン電池の耐用年数は限られており、電力蓄積能力が不可逆的に徐々に失われます。電池が老化すると、製品の持続使用時間が減少します。リチウムイオン電池の耐用年数は2~3年と予測されます。定期的に電池の状態をチェックしてください。充電時間が大幅に長くなり、持続使用時間が顕著に減少したりした場合は、新しい電池の交換を検討してください。
26. 一部の製品にはリチウム電池を搭載しており、次のように貯蔵してください: 貯蔵する前に、約50%の電力量まで充電してください。少なくとも6ヶ月に1回約50%の電力量まで充電してください。取り外し可能な電池は単独で保管してください。貯蔵温度は0°Cから40°Cの範囲内に制御してください。
27. 一部の製品はリチウム電池電源を使用しており、次の点に注意してください。
 - 電池を分解したり、押し付けたり、刺したりしないでください。
 - 電池の接点の短絡を避けてください。
 - 火の中又は水中で電池を処理しないでください。
 - 電池をお子様の手が届かない場所に置いてください。
 - 電池に強い衝撃や振動を与えないでください。
 - 破損した電池は使わないでください。
 - 漏れが発生した場合は、漏れた液体には接触しないでください。
 - 電池の液体が目に着した場合は、すぐに水で少なくとも15分間洗い流し、まぶたを

開けて液体の感覚がなくなってからすぐに診察を受けてください。

28. 電池を処理する前に、現地の関連法規法規を確認し、遵守してください。
29. 機器の保証期間は1年です。消耗品である電池、アダプター、電源ケーブル、およびその他の付属品は、保証の対象外です。
30. 自分で勝手に修理する場合は保証資格を取り消し、修理費用を請求します。
31. 不適切な操作による故障は、保証対象外です。

目次

前書き	05
製品特性	05
警告	06
部品名	07
梱包物	09
別途購入可能付属品	09
ランプ/口金/電池の着脱	10
オン/オフ	13
ディスプレイ	13
電池説明	14
高速同期	15
M: 手動フラッシュ	16
Multi: ストロボフラッシュ	18
TTL: 自動フラッシュ	19
ワイヤレス (2.4G) 伝送	20
Godox2.4G ワイヤレスフラッシュ漏れの原因及 び解決策	23
フラッシュモード	24
造形ライト	24
カスタム機能	25
同期ソケットトリガー	26
急速充電ポート	26
保護機能	26
仕様	28
ファームウェアアップデート	29
メンテナンス	29

前書き

Godox の製品をご購入いただき、ありがとうございます。

AD200ProII はワイヤレス TTL フラッシュライトであり、Godox 2.4G ワイヤレス X システムを内蔵し、Godox の XPro、XProlI、X2T、X3 シリーズフラッシュトリガーを使用して TTL/M/Multi を遠隔制御して AD200ProII のフラッシュをトリガーすることができます。また、マスター・スレーブ機能を使用して Godox のセットトップフラッシュ、外写フラッシュ、スタジオフラッシュと組み合わせて使用することもできます。

製品特徴

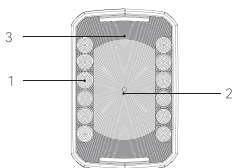
1. ワイヤレス TTL システムを利用できる: Godox 2.4G ワイヤレス X システムを内蔵し、キヤノン、ニコン、富士、ソニー、オリンパス、パナソニックなど、各ブランドのカメラの TTL/M/Multi モードを利用でき、ワイヤレスマルチライトフラッシュシステムのスレーブユニットを実現し、撮影プロセスを簡略化する。
2. パワーと携帯性を兼ね備える: 200Ws 高出力で、コンパクトで持ち運びに便利であり、0.01 から 1.8s の超急速充電機能を備え、電池容量が大きく、全過程で高速作業できる。
3. 多機能交換可能な口金: 直管口金と露出口金を選択でき、いずれも 2 色温度 LED 造形ライトを備え、様々な撮影ニーズを満たすことができる。
4. 操作の直感的識別: 16 色グループのライトとカラースクリーンデザインで、操作の直感性を高める。
5. ワイヤレス制御: 2.4G ワイヤレス X システムを内蔵し、Godox の XPro、XProlI、X2T、X3 シリーズのフラッシュトリガーを使用でき、TTL 制御に対応でき、3.5mm 同期差込口を設置しており、いくつかのトリガー方式を採用できる。
6. 正確な調光: 1/512 ~ 1/1 範囲内で 0.1 単位で電力を調整し、精密な制御を実現する。
7. 色温度一定: フラッシュモードの色温度機能をオンにした後、色温度全段階の変動は $\pm 100\text{K}$ 前後であり、色の一致性を高く確保する。
8. その他の機能: 1/8000 秒高速同期、高速ストロボ、高速リモコン同期トリガーに対応でき、プロの需要を満たす。
9. 豊富な光効果付属品: 豊富な光効果の付属品システム、様々な撮影シーンとクリエイティブニーズに適す。AD200Pro II ポケットフラッシュライトは、その携帯性、多機能性と高効率性で、ビジネスカメラマン、ニュース記者、写真愛好家などの理想的な選択肢となり、幅広い撮影とクリエイティブニーズを満たす。

警告

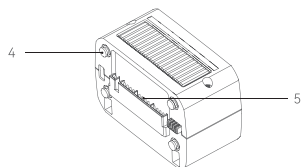
- ⚠ 製品を乾燥状態に保ってください。
- ⚠ この機器を無断で分解しないでください。故障した場合は、当社または認定保守員に点検と修理を依頼してください。
- ⚠ 分解、ぶつかり、押し潰し、又は火の中に投入しないでください。大きく膨張している場合は、使用を停止してください。
- ⚠ フラッシュライトを直接人の目（特に赤ちゃんの目）に向けてはなりません。短時間で視力障害を引き起こす可能性があります。
- ⚠ 化学品、可燃性ガス、その他の特別な物質の近くでフラッシュライトを使用しないでください。これらの物質は、フラッシュライトが発する瞬間の強い光に敏感で、火災や電磁妨害を引き起こす可能性があります。この場合は、関連警告表示に注意してください。
- ⚠ この製品は防水機能を備えていません。雨の日、及び高湿の環境では防水に注意してください。
- ⚠ 故障が発生した場合は、直ちにフラッシュライトの電源を切ってください。
- ⚠ この製品の最高動作周囲温度は 45℃であり、高温に注意し、この範囲を超えないでください。

部品名

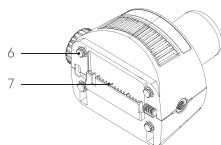
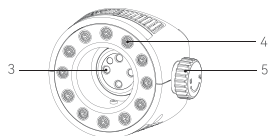
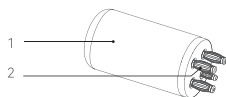
直管口金 H200II



- 1.LED 造形ライト
2. フラッシュランプ
3. 光学レンズ
4. 口金留め具
5. 口金差込口オス

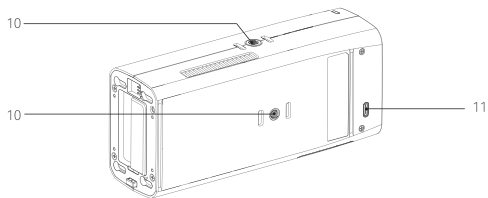
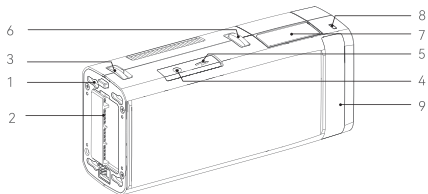


露出口金 H200JII

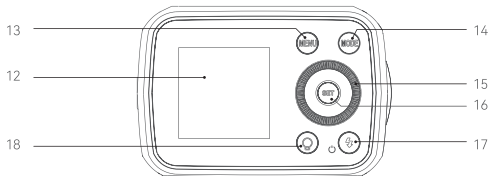


1. ランプ
2. ランプピン
3. ランプソケット
- 4.LED 造形ライト
5. 差込口固定ノブ
6. 口金留め具
7. 口金差込口オス

本体

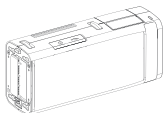


- | | |
|----------------|----------------------------|
| 1. 口金留め具穴 | 7. 電池 |
| 2. 口金差込口メス | 8. グループ表示灯 *2 |
| 3. 口金着脱プッシュ | 9. 光制御受信機 |
| 4. 3.5mm 同期差込口 | 10. 1/4" 取付穴 |
| 5. 急速充電ポート | 11. USB-C ファームウェアアップデートポート |
| 6. 電池着脱プッシュ | |



- | | |
|--------------|------------------------|
| 12. カラーズクリーン | 16. SET ボタン |
| 13. MENU ボタン | 17. オン・オフ / フラッシュ試験ボタン |
| 14. MODE ボタン | 18. 造形ライトボタン |
| 15. 調整ダイヤル | |

梱包物



ライト本体 × 1



電池 × 1



電池保護カバー × 1



充電スタンド × 1



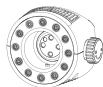
PD 充電器 × 1



データケーブル × 1



直管口金 H200II × 1



露出口金 H200JII × 1



ランプ × 1



ブラケット AD-E2 × 1



収納バッグ × 1



取扱説明書 × 1

別途購入可能付属品



PB960 電源ボックス

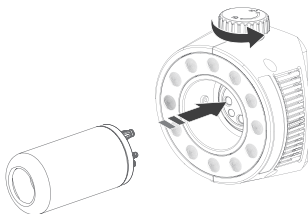
XPro、XProll、X2T、X3 シリーズフラッシュトリガー

H200R 円形口金、R200 環状口金、AD-S 200 棒状口金、小さなハニカムキット、柔らかい光作りボックス、レーダカバー、折り畳み式柔らかい光作り傘、光束集中筒、ライトブラケットなど。


注: AD-B2 デュアルライト口金は AD200Proll には適用されません。

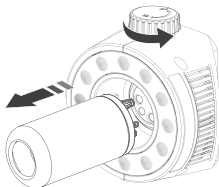
ランプ/口金/電池の着脱

ランプの取付け: ノブがロック解除の奥までねじ込まれるように、差込口固定ノブを（）方向に沿って回し、ソケットにランプピンを合わせて平行に挿入し、ノブがロックの奥までねじ込まれるように、差込口固定ノブを（）方向に沿って回します。



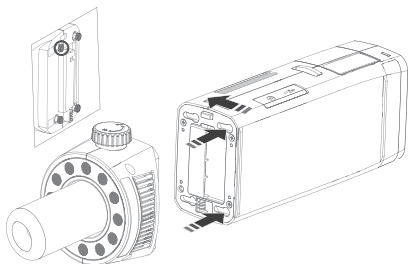
注:ランプのピンは3つは大きい1つは小さいであり、対応するソケットの穴も3つは大きい1つは小さいであり、ランプは正確でスムーズに挿入できるように、小さいピンは必ず小穴のソケットに合わせて挿入してください。

ランプの取外し: ノブがロック解除の奥までねじ込まれるように、差込口固定ノブを（）方向に沿って回し、ランプを握って平行に抜き出します。

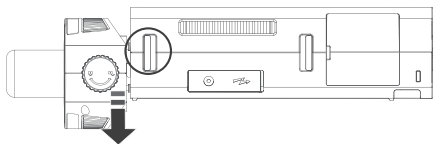


注: 安全を確保するために、フラッシュランプの着脱時には手袋を着用してください。概略図では口金とランプとの分離して設計された露出口金 H200JII であり、この着脱方法は露出口金 H200JII を組み立てる時の参考用であり、フラッシュを行った場合は、フラッシュライトが冷却するのを待ってから取り外してください。

口金の取付け: 口金差込口のオスは本体上の口金差込口のメスに合わせ、留め具は留め具の穴に合わせ、口金を押し上げると、口金の着脱プッシュは自動的にロックされ、取り付けが完了します。

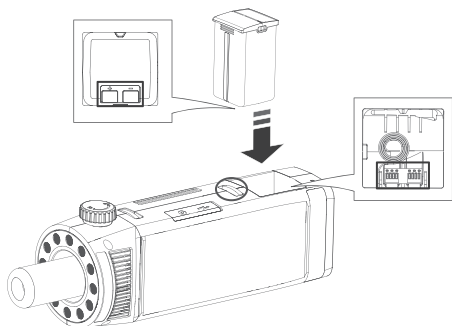


口金の取外し: 口金の着脱プッシュを押しながら口金を持って押し下げ、口金が本体から離脱し、取り外しが完了します。

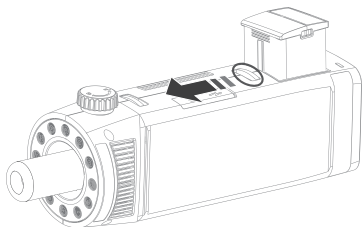


注: 口金の着脱概略図は露出口金 H200JII であり、着脱方法は直管口金 H200II にも適用されます。

電池の取付け: 電池の着脱プッシュを押し、電池は電池溝内の金属接点に合わせて挿入し、電池の着脱プッシュを前に押し、「カチッ」という音がすると取り付けが完了します。



電池の取外し: 電池の着脱プッシュを後ろに押し、「カチッ」と音がすると電池が自動的に飛び出し、電池溝から電池を取り出すことができます。



オン・オフ

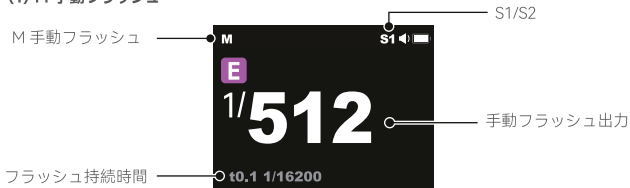
1. オン・オフボタンを長押しし、画面にロック解除アイコン (🔒) が表示され、時計回りに調整ダイヤルを回すとオンになります。

2. オン・オフボタンを長押しし、画面が消灯するとオフになります。

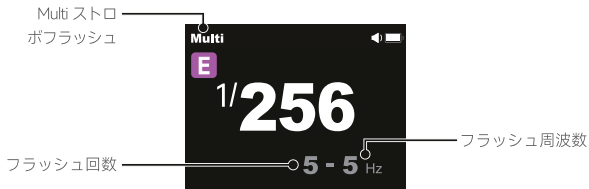
注：長時間使用しない場合は電源を切ってください。この製品は電源自動スリープ機能があり、メニューバーで自動シャットダウン機能を見つけて設定してください。

表示画面

(1) M 手動フラッシュ



(2) Multi ストロボフラッシュ



(3) TTL 自動フラッシュ



電池説明

特性


1. この製品はリチウム電池を採用し、500回繰り返して充放電でき、使用寿命が長いです。
2. この製品は、内蔵回路は過充電保護、過放電保護、過電流保護、短絡保護機能を備え、安全で信頼性が高い。
3. 標準装備の電池充電器を採用し、低電力から完全充電まで約1時間かかります。

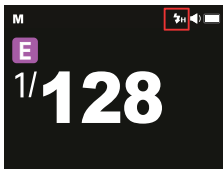
注意事項

- ⚠ 正負極の短絡を回避してください。
- ⚠ 電池は防水機能を備えていません。電池を霧や水に浸してはいけません。
- ⚠ お子様の手が届かない場所に置いてください。
- ⚠ 電池は24時間以上を放置して充電しないでください。
- ⚠ 電池は涼しくて、乾燥で換気の良い場所に保管してください。
- ⚠ 電池を火の近く、又は火の中に投げないでください。
- ⚠ 電池の廃棄は、現地の規定に従ってください。
- ⚠ 3カ月以上電池を使用していない場合は、完全充電してください。

高速同期



高速同期 (FP フラッシュ) を使用すると、すべてのシャッタースピードでフラッシュライトを同時に使用できます。高速同期モードは、絞りを使用して優先的に人物像の充填フラッシュに特に便利です。

1.MENU ボタンを短押ししてメニューに入り、ダイヤルを回して高速同期を選択し、SET ボタンを短押ししてダイヤルを回してオン又はオフにすることができ、設定完了後、MENU ボタンを短押しして主画面に戻り、上方のステータスバーが表示されます ()。



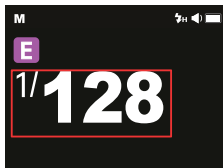
2.XPro、XProll、X2T、X3 シリーズのフラッシュトリガーを使用してください。

注:

- 設定したシャッタースピードがカメラの最大フラッシュ同期速度と等しいか遅い場合、ファインダには <  > アイコンが表示されません。
- 高速同期を使用すると、シャッタースピードが高いほど、有効なフラッシュ範囲が小さくなります。
- 通常のフラッシュを復元するには、メニューバーに入って高速同期機能をオフにし、主画面の <  > アイコンが消えます。
- 高速同期モードでは、ストロボフラッシュを設定できません。
- 50 回連続して高速同期フラッシュを行うと、フラッシュライトの熱保護機能が有効になる可能性があります。

M: 手動フラッシュ

フラッシュ出力は、1/512 から 1/1 のフルパワーの間で 1/10 段階で設定できます。正しいフラッシュ露出を得るためには、手持ち式フラッシュ光測定器を使用して必要なフラッシュ出力を確認してください。MODE ボタンを押して画面に <M> を表示させ、ダイヤルを回してフラッシュ出力パワーを設定します。



フラッシュ出力の表示

撮影中にフラッシュ出力を変更すると、次の表に絞り値がどのように変更されたかがはっきりと表示されます。フラッシュ出力を増加又は減少させるときに絞り値の変更規則を表示できます。

時計回りにダイヤルを回してフラッシュ出力を増やし、逆時計回りにダイヤルを回してフラッシュ出力を減らします。

1/512	1/512 (0.1~0.9)
1/256	1/256 (0.1~0.9)
1/128	1/128 (0.1~0.9)
1/64	1/64 (0.1~0.9)
1/32	1/32 (0.1~0.9)
1/16	1/16 (0.1~0.9)
1/8	1/8 (0.1~0.9)
1/4	1/4 (0.1~0.9)
1/2	1/2 (0.1~0.9)
1/1	(フルパワー)

S1 光制御ユニットの設定

MENU ボタンを短押ししてメニューに入り、ダイヤルを回して光制御フラッシュトリガーを選択し、SET ボタンを短押ししてダイヤルを回してオン・オフ /S1/S2 を選択でき、S1 を設定してから MENU ボタンを短押しすると、主画面に戻ります。

このとき、フラッシュライトはサブライトとしてさまざまな照明効果を演じることができ、手動フラッシュ環境に適します。メインフラッシュライトの最初のフラッシュと同期してフラッシュをトリガーし、その効果はワイヤレスフラッシュトリガーを使用する場合と同じです。

S2 光制御ユニットの設定

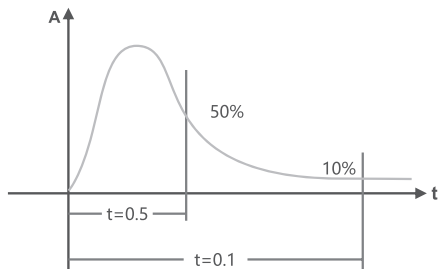
MENU ボタンを短押ししてメニューに入り、ダイヤルを回して光制御フラッシュを選択し、SET ボタンを短押ししてダイヤルを回してオン・オフ / S1/S2 を選択でき、S2 を設定してから MENU ボタンを短押しすると、主画面に戻ります。

このとき、フラッシュライトはサブライトとして使用でき、TTL フラッシュ環境に適します。プリフラッシュ防止機能があり、1 回プリフラッシュ機能を備えたカメラを使用する場合は、光制御で同期撮影を実現することができます。メインフラッシュライトの 2 回目のフラッシュと同期してフラッシュをトリガーすることができ、すなわち、2 回光制御フラッシュです。

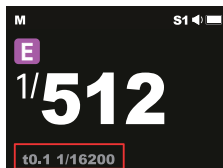
注 :1.S1/S2 光制御フラッシュモードは、M モードでのみ実現できます。

フラッシュ持続時間の表示

フラッシュ持続時間とは、フラッシュライトの発光から半ピークに到達するまでかかった時間のことです。半ピーク $t=0.5$ 。カメラマンにより詳細な撮影数値を提供するために、本製品は $t=0.1$ を採用しています。 $t=0.5$ と $t=0.1$ の違いを下の図に示します。



注 :フラッシュ持続時間は、M モードで高速同期をオフにしている場合のみ表示されます。



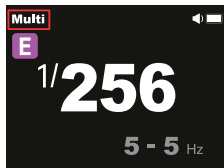
Multi: ストロボフラッシュ

ストロボフラッシュを使用して、1枚の写真に移動物体の複数の画像を撮影することができます。次の3つのステップでは、フラッシュ出力、フラッシュ回数とフラッシュ周波数(1秒あたりのフラッシュ回数、単位 Hz)を順に設定します。

1.MODE ボタンを押して画面に <Multi> を表示させ、ダイヤルを回してフラッシュ出力パワーを設定します。

2.SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回してフラッシュ回数を設定します。

3.SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回してフラッシュ周波数を設定します。



シャッタースピードの計算

ストロボフラッシュを行う際に、ストロボフラッシュが停止するまで、シャッターは開いた状態にしておく必要があります。次の式を使用してシャッタースピードを計算し、カメラで設定します。

フラッシュ回数 / フラッシュ周波数 = シャッタースピード

例: フラッシュ回数は 10、フラッシュ周波数は 5Hz の場合、シャッタースピードは少なくとも 2 秒です。

注:

- 反射が強い被写体は、暗い背景の前にストロボフラッシュを使用するとより効果的です。
- 三脚と TTL フラッシュトリガーの使用を推奨します。
- フラッシュ出力が 1/1 と 1/2 の場合はストロボを設定できません。
- ストロボフラッシュ時も「bulb」を使用できます。
- フラッシュ回数が -- と表示されている場合は、シャッターがオフになったり、電力がなくなるまで連続的にフラッシュします。次の表に示すように、フラッシュ回数は制限されます。

最大連続ストロボフラッシュ回数

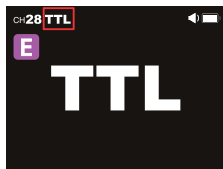
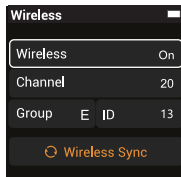
フラッシュ出力 Hz	1	2	3	4	5	6-7	8-9	10	11	12-14	15-19	20-50	60-99
1/4	7	6	5	4	4	3	3	2	2	2	2	2	2
1/8	14	14	12	10	8	6	5	4	4	4	4	4	4
1/16	30	30	30	20	20	20	10	8	8	8	8	8	8
1/32	60	60	60	50	50	40	30	20	20	20	18	16	12
1/64	90	90	90	80	80	70	60	50	40	40	35	30	20
1/128													
1/256	90	90	90	90	90	90	80	70	70	60	50	40	40
1/512													

TTL: 自動フラッシュ

TTL モードでは、カメラの測光システムが本体から反射してきたフラッシュ照明を検出し、それによりフラッシュ出力量を自動的に調整し、本体と背景を均等に露出させます。

MENU ボタンを短押ししてメニューに入ってワイヤレス機能をオンにし、グループを A から E のいずれかに設定し、設定完了後、MENU ボタンを 2 回短押しして主画面に戻ります。

MODE ボタンを押して画面に <TTL> を表示させ、フラッシュライトを TTL モードにすることができます。

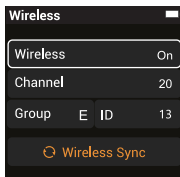


ワイヤレス (2.4G) 伝送

AD200ProII は 2.4G ワイヤレス X システムを使用しており、当社の他のモデルと完璧に組み合わせて使用することができます。スレーブユニットとして利用できるカメラは、キヤノン、ニコン、ソニー、オリンパス、パナソニック、富士、ペンタックス、ライカなどがあり、マスターユニットによって自動的に切り替えることができ、手動設定が不要です。AD200ProII はスレーブユニットとして、XPROII シリーズ /X3 シリーズ /X1T シリーズ /X2T シリーズ /V1Pro シリーズ /V1 シリーズ /V860III シリーズなど、ワイヤレス送信機能付きのマスターユニットを制御することができます。

ワイヤレス設定

MENU ボタンを短押ししてメニューに入り、ダイヤルを回してワイヤレスを選択し、SET ボタンを短押ししてダイヤルを回してワイヤレスオン・オフ / チャンネル / グループ / 識別番号 / ワイヤレス同期を選択でき、SET ボタンを短押ししてダイヤルを回すと、その中のいずれか一項を設定することができ、設定完了後、MENU ボタンを短押ししてメニューに戻り、もう一度 MENU ボタンを短押しして主画面に戻ります。



通信チャンネルの設定

撮影現場で複数のワイヤレスフラッシュシステムを使用している場合は、通信チャンネルを変更し、又は識別番号を設置することで信号干渉を防ぐことができますが、マスターユニットとスレーブユニットが同じチャンネルに設定されていることを保証する必要があります。

ワイヤレス	オン / オフ
チャンネル	1-32
グループ	0-9、A-F
識別番号	オフ、1-99
ワイヤレス同期	SET ボタンを短押ししてワイヤレス同期を行います

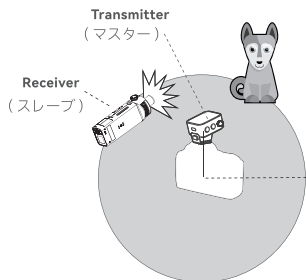
X3 フラッシュトリガーを例に取って使用方法を説明

1. カメラの電源を切り、フラッシュトリガーをカメラのホットシューのソケットに置き、フラッシュトリガーの電源スイッチとカメラ電源をオンにします。
2. フラッシュトリガー X3 の設定: 画面を上から下にスライドさせて画面に < 設定 > を表示させ、< 設定 > をクリックしてカスタマイズメニューに入り、ワイヤレス設定をクリックしてチャンネル、識別番号の設定画面に入ります。画面を左から右にスライドすると主画面に戻ることができ、主画面でグループのフラッシュモードやフラッシュパワースtage値を設定することができます。
3. フラッシュライト AD200Proll の設定: MENU ボタンを短押ししてワイヤレスを選択し、ワイヤレス設定に入ってこの機能をオンにし、チャンネル、識別番号をフラッシュトリガーと一致するように設定します。
4. フラッシュトリガー上のワイヤレス同期をクリックし、フラッシュライトがワイヤレス同期を選択し、SET ボタンを短押しすると、両方のワイヤレスチャンネル、識別番号を同じ番号に設定できます。
5. カメラのシャッターを押すとフラッシュをトリガーできます。

ワイヤレスフラッシュ撮影

位置付けと操作範囲（ワイヤレスフラッシュ撮影例）

- 1つのスレーブユニットを使用した自動フラッシュ撮影



注:

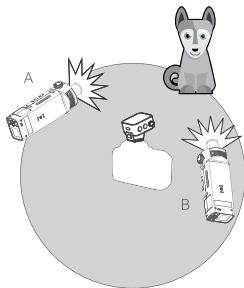
1. 送信側としてワイヤレス送信機能付きのマスターユニットを使用します。
2. 撮影前にフラッシュ試験と撮影試験を行ってください。
3. 位置、周辺環境、天気などの影響を受けて、伝送距離が短くなる場合があります。

伝送距離約 100 メートル

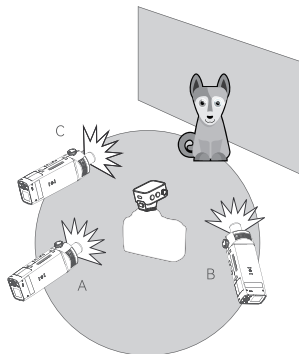
ワイヤレス多重フラッシュ撮影

スレーブユニットを2つ又は3つのグループに分割し、フラッシュ比（倍率）を変更しながら TTL 自動フラッシュ撮影を行うことができます。また、各フラッシュグループに対して異なるフラッシュモードを設定して撮影することができます。

- 2つのスレーブユニットを使用して自動フラッシュ撮影を行います。



- 3つのスレーブユニットを使用して自動フラッシュ撮影を行います。



Godox2.4G ワイヤレスフラッシュ漏れの原因及び解決策

1. 外部環境 2.4G 信号干渉 (無線基地局、2.4Gwifi ルーティング、Bluetooth デバイスなど)
→フラッシュトリガーのチャンネルCH 設定を調整し (推奨 + 10)、干渉のないチャンネルを見つけ、又は他の 2.4G デバイスをオフにしてください。

2. フラッシュライトがすでに充電され、又はその充電速度が連写速度に追従することができ、過熱保護又はその他の異常状態にないことを確認してください。
→フラッシュライトの段階値を下げてください。TTL モードの場合は M モードに変更してみてください (TTL モードでは事前に 1 回フラッシュする必要があります)。

3. フラッシュトリガーとフラッシュライトとの距離が近すぎるか (距離 <0.5 m)
→フラッシュトリガー上で「近距離ワイヤレスモード」をオンにしてください。
X1 シリーズ: フラッシュトリガーボタンを押し続け、インジケータが 2 回点滅するまで電源を入れます。
Xpro、X2T シリーズ :C.Fn-DIST を 0-30m に設定します。
X3 シリーズ: トリガー距離を 0-30m に設定します。

4. フラッシュトリガーおよび受信側のデバイスが低電力状態にあるかどうか
→フラッシュトリガーとフラッシュライトの電力量が十分であることを確保するために、電池を交換する、又は充電してください。

フラッシュモード

MENU ボタンを短押ししてメニューに入り、ダイヤルを回してフラッシュモードを選択し、SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回して標準 / 色温度を選択できます。

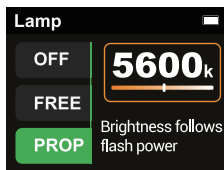
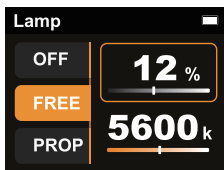
選択	フラッシュモード	説明
標準	標準フラッシュ	主画面に指示がない
色温度	色温度一定	主画面にアイコン (C) が表示されます

色温度一定をオンにすると、主画面にアイコン (C) が表示され、グループの表示灯が点滅し、ブザーをオンにした場合は1分間鳴ります。この時、フラッシュ試験ボタンを押して放電すると、正常に使用できます。色温度一定はMモードで高速同期をオフにした場合にオンにすることができます。この機能をオンにした後、色温度の各段階の変動は±100K 前後です。

造形ライト

AD200ProII は 2 色温度 LED 造形ライトを装備しており、造形ライトのボタンを短押しして設定に入り、ダイヤルを回してオフ / オン / 追従を選択でき、SET ボタンを短押しし、ダイヤルを回してそのいずれか一項を設定することができ、設定完了後、造形ライトのボタンを短押しして主画面に戻ります。

注: 造形ライトのボタンを長押しして造形ライトをオン / オフにすることができます。








オフ	輝度 (1% 単位で変わる)	色温度 (100K 単位で変わる)
オン	輝度 :0%-100%	2800K-6000K
追従	輝度はフラッシュパワーに追従	2800K-6000K

カスタム機能

MENU ボタンを短押ししてメニュー画面に入り、ダイヤルを回してメニューからいずれか一項を選択し、SET ボタンを短押し、ダイヤルを回して設定を行い、設定完了後に MENU ボタンを短押しして戻ります。

アイコン	機能	項目	説明
	ワイヤレス	オフ	ワイヤレス設定オフ
		オン	通信チャンネルの設定
	フラッシュモード	標準	標準フラッシュ
		色温度	M 非高速モードではオンにすることができます
	光制御フラッシュ	オフ	光制御フラッシュオフ
		S1	M モードではオンにすることができます
		S2	
	高速同期	オフ	高速同期オフ
		オン	M モードではオンにすることができます
	造形ライト	フラッシュライト消灯	フラッシュライト充電消灯
		持続	常時点灯
	ブザー	オフ	ブザーオフ
		オン	ブザーオン
	パワー表示	1/512	非高速モードでは、フラッシュ段階は 1/512-1/1 と表示されます
		1.0	非高速モードでは、フラッシュ段階は 10-100 と表示されます
	画面待機	30 秒	30 分以上で何らかの操作をしないと、自動的にスリープ状態になります
		1 分	1 分以上で何らかの操作をしないと、自動的にスリープ状態になります
		2 分	2 分以上で何らかの操作をしないと、自動的にスリープ状態になります
		3 分	3 分以上で何らかの操作をしないと、自動的にスリープ状態になります
	自動オフ	オフ	自動オフを無効にします
		30 分	30 分後に自動的にオフになります
		60 分	60 分後に自動的にオフになります
		90 分	90 分後に自動的にオフになります
		約 120 分	120 分後に自動的にオフになります
	画面の輝度	20%-100%	ダイヤルを回して輝度値を設定します

	フラッシュ遅延	オフ	フラッシュ遅延オフ
		0.01-30.0 秒	0.01 秒で変わる
	マスク	2 マスク	ダイヤルを回して設定します
		3 並べ替え	
		4 並べ替え	
	言語	中国語	画面の表示言語は簡体字中国語です
		English	画面の表示言語は English です
	工場出荷時設定に 復元	はい	工場出荷時設定に復元
		いいえ	工場出荷時設定に復元をキャンセルします
	機器情報	オプションなし	現在の機器型番及びバージョン番号を表示します

同期ソケットトリガー

同期ソケットの仕様は $\phi 3.5\text{mm}$ 、ここに同期ケーブル又はトリガープラグを挿入してフラッシュライトを同期フラッシュさせることができます。


急速充電ポート

急速充電ポートに別途購入した PB960 電源ボックスを接続すると、充電速度が大幅に向上し、別の電力供給方式として使用することができますが、電池の充電には使用できません。

注：外付け電池ボックス (PB960) を使用する際には、色温度モードを使用できません。

保護機能

1. 熱保護

- フラッシュライトの口金の過熱による損傷を防ぐため、1/1 段階で 100 回以上の急速連続フラッシュを行わないでください。100 回フラッシュした後、少なくともフラッシュライトを 15 分間冷却してください。
- 100 回以上の連続フラッシュを行った直後により多くのフラッシュを継続すると、内部の過熱防止機能が有効になり、充電時間が 10 秒以上になる可能性があります。このような状況が発生した場合は、フラッシュライトを 10 分冷却させると回復できます。
- 熱保護機能が有効になったら、ディスプレイにアイコン  が表示されます。

熱保護機能が有効になる連続フラッシュ回数

パワー	回数 (直管口金 H200II)	回数 (露出口金 H200JII)
1/1	50	60
1/2(+0.7 ~ +0.9)	62	80
1/2(+0.3 ~ +0.6)	75	100
1/2(+0.0 ~ +0.2)	93	120
1/4(+0.0 ~ +0.9)	125	150
1/8(+0.0 ~ +0.9)	250	260
1/16(+0.0 ~ +0.9)	375	400
1/32(+0.0 ~ +0.9)	625	750
1/64(+0.0 ~ +0.9)	1250	1500
1/128(+0.0 ~ +0.9)	2500	3000
1/256(+0.0 ~ +0.9)	3750	6000
1/512(+0.0 ~ +0.9)		

高速同期モードにおける熱保護機能が有効になる連続フラッシュ回数:

パワー	回数 (直管口金 H200II)	回数 (露出口金 H200JII)
1/1	40	50
1/2(+0.0 ~ +0.9)	75	80
1/4(+0.0 ~ +0.9)	93	100
1/8(+0.0 ~ +0.9)	125	136
1/16(+0.0 ~ +0.9)	187	200
1/32(+0.0 ~ +0.9)	230	250
1/64(+0.0 ~ +0.9)		
1/128(+0.0 ~ +0.9)		

2. その他の保護

設備の安全な動作を保証するために、システムは常に予防保護を行い、以下の注意記号を参考にしてください。

画面表示	警告内容
Error1	フラッシュライトの充電システムに問題が発生し、充電してフラッシュをトリガーすることができない場合は再起動してください。解決できない場合は修理してください。
Error3	フラッシュランプ両端の電圧が高すぎ、修理してください。
Error9	ファームウェアアップデートエラー、正しく行ってください。

仕様

型番	AD200ProII
ワイヤレススレープユニットモード	ワイヤレスモード (キヤノン E-TTLII、ニコン i-TTL、ソニー、オリンパス、パナソニック、富士などを使用できる)
フラッシュモード	ワイヤレスオフ: M/Multi ワイヤレススレープモード: TTL/M/Multi
フラッシュ指数 (1/1 段階)	直管口金 H200II:GN52(miISO100,@35mm) 露出口金 H200JII:GN60(miISO100、AD-S2 標準リフレクターを使用、@28mm)
フラッシュ持続時間 t0.1(約)	直管口金 H200II:1/272 秒 ~1/23500 秒 露出口金 H200JII:1/252 秒 ~1/16200 秒
パワー (1/1 段階)	200Ws
階段値	10 級 :1/512~1/1(各階段 0.1 単位で微調整)
ストロボフラッシュ	(回数: 90 回、周波数: 99Hz)
フラッシュ露出補正 (FEC)	使用する 2.4G リモコンで調整する
同期方式	高速同期 (最大 1/8000 秒)、フロントカーテン同期、リアカーテン同期
フラッシュトリガー遅延	0.01~30 秒
マスク	√
ファン	√
ブザー	√
フラッシュ持続時間の表示	√
Model 造形ライト (LED)	√
光制御フラッシュ	S1/S2/OFF
表示	カラースクリーン
動作周囲温度	最高 45°C
ワイヤレスフラッシュ (2.4G ワイヤレス機能)	
ワイヤレス機能	スレープユニット / オフ
制御できるスレープユニットグループ	16 グループ: 0-9、A-F
伝送距離	約 100m
チャンネル	32 グループ: 1-32
ID 識別番号	01-99/OFF
電源	
電源	リチウム電池 (14.4V/2980mAh)
フルパワーフラッシュ回数	500 回
充電時間	約 0.01~1.8 秒
省エネ	フラッシュライトは、30 分 ~ 120 分操作しないと、自動的に電源を切るように設定できます
同期トリガー方式	3.5mm 同期ケーブル
フラッシュチューブ色温度	5800±200°K
フラッシュモード (色温度)	色温度モードをオンにして、フラッシュ色温度の各段階は ±100K 変動します

寸法と重量	
機器寸法（露出口金 H200JII、ランプと電池を含む）	≈ 260mm*90mm*79mm
機器正味重量（露出口金 H200JII、ランプと電池を含む）	≈ 0.99kg
機器寸法（直管口金 H200II、電池）	≈ 210mm*78mm*52mm
機器正味重量（直管口金 H200II、電池）	≈ 0.9kg

ファームウェアアップデート

- この機器は USB-C ポートを通じてファームウェアのアップデートを行うことができ、ソフトウェアの最新公告と説明は公式サイトに発表されます。
- この製品は工場出荷時に USB アップデートケーブルが同梱されていません。別途購入してください。この製品の USB ポートは USB-C であり、USB-C ケーブルを使用してください。
- 製品のファームウェアアップデートには Godox G3 プログラムソフトウェアが必要です。ファームウェアをアップデートする前に Godox 公式サイトで「Godox G3 ファームウェアアップデートソフトウェア」をダウンロードしてインストールし、適切なファームウェアファイルを選択してください。

注：製品のファームウェアアップデートのため、説明書は最新の電子版をご参照ください。

メンテナンス

- フラッシュライトの動作中に異常が発生した場合は、すぐに電源を切って原因を究明してください。
- ライト本体は振動を避け、表面にはこりがないように注意してください。
- ライト本体のやや発熱は正常であり、特に必要がない場合は、連続フラッシュを行わないでください。
- フラッシュライトに関連するすべての修理は、当社が指定された純正部品を供給できる修理部門によって行います。
- 保証期間は 1 年です、ランプなどの消耗品は 1 年保証対象外です。
- このフラッシュライトを無断で修理していることが判明された場合、フラッシュライトの 1 年保証期間をキャンセルし、かかる修理費用を請求します。
- 本製品が故障したり、水に濡れたりした場合は、専門者によって修理してから使用してください。
- 技術に関連する変更は、予告なしに行う場合があります。

製品の修理保証

ご使用者様、本修理保証カードは修理保証の申請用の重要な証明書でございます。販売店にご協力いただき、ご記入とご保管ください。ありがとうございます。

製品情報	型号	製品のバーコード
ご使用者情報	名前	電話番号
	連絡先	
販売店情報	名称	
	電話番号	
	連絡先	
	販売日期	
備考欄		

本表は販売店より捺印が必要。

適な製品

本書類は『製品修理保証情報』（後記の説明をご覧ください。）に関する製品シリーズに適用して、そのほかの本範囲に属していない製品あるいは部品（セール品、贈り物、ほかの出荷後の添付した部品等）はこの修理保証承諾に属していません。

修理保証期間

製品及び関連部品との修理保証期間は『製品修理保証情報』で実施します。修理保証期間は製品を初めて購入するときから数えて、購入日は購入するときに修理保証カードで記入された日期を基準とします。

修理保証サービスの獲得方法

修理保証サービスを要求したら、直接に製品の販売店または授権されたサービス機構と連絡できます。神牛のアフターサービスに電話をかけることもできます。我々のサービス員はサービスを手配します。修理保証を申請するときには、証明書として有効的な修理保証カードを提供して修理保証が得ることができます。有効的な修理保証カードを提供できないなら、我々は製品または部品が修理保証範囲に属することを確認したうえ、修理保証サービスも提供できませんが、それはわれわれの義務となりません。

修理保証に適用しない場合

もし製品は以下の状況があるなら、本書類で記入された保証とサービスに適用しません。①製品または部品は相応な修理保証期間を超えること；②正しくなくて使用、メンテナンス、保管によって故障や損壊を起こすこと。例えば：不適當に運搬；製品の合理的な予期の用途で使用しないこと；不適當に外部設備を挿したり抜いたりすること；落ちることや押しつぶすこと；不適當な温度、溶剤、Ph、湿っぽい環境の中に置くこと；③神牛が授權されていない機構または整備員より取り付けたり、修理したり、変更したり、添付したりしたり分解したりすることで起こした故障と損壊；④製品または部品のももとの標識マークが修正し変更されたり、削除されたりすること；⑤修理保証カードがないこと；⑥非合法的な授權、標準街、公開されていないで発行するソフトウェアなどを使用して起こした故障や損壊；⑦不可抗力や事故で起こした故障や損壊；⑧ほかの製品自体で起こした故障や損壊ではないこと。上述の状況であれな、関連の責任者と解決対策を求めてください。我々はそれに対していかなる責任を持ちません。修理保証期間外や修理保証範囲外での部品、付属品、ソフトウェアなどで使用しなくなることについて、修理保証範囲内の故障ではありません。使用中、製品の正常的な脱色、摩耗と消耗は修理保証範囲内の故障ではありません

製品の修理保証とサービスサポートとの情報

製品の修理保証期間とサービスタイプとは『製品修理保証情報』によって実施します。

製品類別	オプションの名称	修理保証期間	修理保証サービスの類型
部品	電気回路基盤	12	顧客より修理出し
	電池	3	顧客より修理出し
	充電器などの帯電性能の部品	12	顧客より修理出し
そのほか	フラッシュチューブ、造形の電球、ケース、保護カバー、ロック装置、包装等	なし	修理保証なし

神牛製品のアフターサービス電話番号：0755-29609320-8062